

ドリームキャッチャーをつくろう！

「ドリームキャッチャー」は、北米大陸北部の先住民に伝わる伝統的な魔除け飾りです。柳の枝を輪状に曲げ糸を張って作り、クモの巣に見立てたネットには悪い夢や悪霊が引っかかり、良い夢だけが網目をぬけて降りてくるよう願いました。その独特のかたちから、現在ではアクセサリーとしても人気があります。

<用意する材料・道具>

太めの針金（2.5mm程度）、またはアルミ製針金、または太めのモール 2 本
カラーテープ、ヒモ（麻、毛糸などでも OK）、ビーズ（数個）や羽など
ペンチ、はさみ



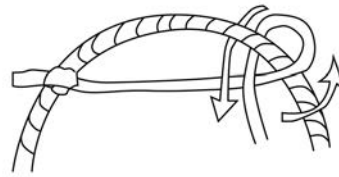
- ① 太めの針金を、直径10～15cmの輪にしてはしをしっかりとめます。
(ペンチを使うときは大人の方にやってもらってね)

または、太めのモール 2 本をねじりあわせて 1 本にしても OK！

輪ができれば、針金の表面がすべて隠れるようにカラーテープをぐるぐると巻きつけます。モールを使う場合は、表面は毛糸などを巻きつけて覆いましょう。

- ② 輪に、ヒモのはしをしっかりと結びつけます。ヒモのもう片方のはしを使って編んでいきます。

- ③ ②の結び目の少しとなりに、ヒモをかけます。



- ④ ③をくり返し、1周目をつくります。

※1周目の輪にかけた数が多いと編み目もたくさんになります

- ⑤ 2周目からは、1周目のヒモにかけていきます。これをくり返して編み目をつくっていきます。

途中でビーズをひもに通して入れてもかわいいですよ！



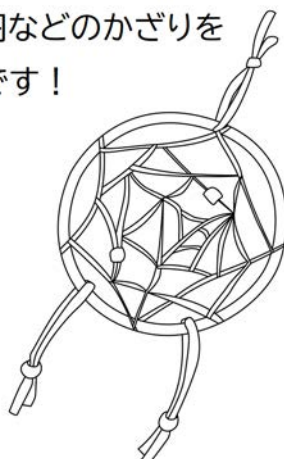
- ⑥ 最後まで編んだら、となりのヒモに固結びしてとめ、余ったひもを切ります。

- ⑦ 壁かけ用のヒモや、羽などのかざりを結びつけたら、完成です！



最後を固結びし
余ったひもを切る

かんせい
完成！



自分の好きな色のテープ、ヒモ、ビーズなどでおしゃれにかざりつけてね！
できあがったら、枕元につるそう！

イイクメヨヨ！

